

「江別市小中一貫教育」☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和8年9月18日

第82号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

わかった！嬉しい！先輩、かっこいい！ 小学校夏休み学習会への中学生ボランティア参加！！

～江陽中学校区 第一中学校区 第三中学校区 第二中学校区 野幌中学校区 大麻東中学校区 中央中学校区～

小学校の夏休み学習会に中学生が参加して学習支援をする取組が今年度も複数の中学校区で行われました。この取組は、小学生にとっては、中学生に教えてもらうことで前期の学習の復習になる他、中学生を近い将来の目指す姿としてモデル化することになっています。また、中学生にとっても、小学生に教えることで自己有用感の醸成や教師という職業を今後のキャリア選択の1つに考える機会となる等、様々な効果があります。



江陽中生の活躍の様子（豊幌小・江別太小）



野幌中生の活躍の様子（野幌若葉小） 第二中生の活躍の様子（第二小）

第三中生と第一中生の活躍の様子（第一小）



大麻東中生の活躍の様子（大麻泉小・大麻東小）

中央中生の活躍の様子（対雁小・中央小）

小学4年生と中学1年生が一緒に体力測定！ ～大麻東中学校区 小中合同体力づくり～

8月31日（月）に大麻東小と大麻泉小で小中合同の体力づくりの取組（授業）が行われました。実施対象学年は、小学4年生と中学1年生で、中学生が自分の出身校に出向き、一緒に新体カテストの種目等に挑戦しました。小学校の先生がメイン担当を務め、小学校2校で共通して取り組んでいるウォーミングアップからスタートし、50m走の練習や反復横とび、立ち幅とびの記録測定を行いました。

実施後には感想交流が行われ、小学生からは「中学生の反復横とびのスピードが速くて

すごかったです。立ち幅とびも2mを超えていたのでびっくりしました。」等の発表がありました。中学生からは「自分よりも小学生の身体能力が優れているなと思いました。久しぶりに小学校に来て、ほっこりしました。」等の感想が出されました。



立ち幅とびの測定（左が大麻東小・右が大麻泉小）

片付けも一緒に（大麻東小） 休憩で談笑（大麻泉小）

中学校区で授業観を共有し、系統性や連続性のある指導を ～中央中学校区 学校教育指導の相互参加と教科指導連携研修～

9月2日（水）に中央小の学校教育指導に対雁小と中央中の先生方が参加し、3日（木）には、中央中校区独自の「教科指導連携研修」が行われて対雁小と中央小の先生方が中央中2年生の社会科の授業を参観しました。これらの取組は、小中の先生方がお互いに授業を見合いながら指導技術を学び合うことや、授業観（授業像）の共有等に寄与しています。また、授業参観だけでなく、意見交流（紙面）や研究協議にも参加することで、3校の校内研究・日常実践の交流がより一層図られ、小中一貫教育における「系統的な指導」や「一貫した指導」の充実にもつながっています。



中2社会科の授業を参観

子どもたちのために学校と地域の連携・協働を進めていく ～北光小学校 えべつ型コミュニティ・スクール(CS)～

夏休みが明け、市内の各CSでは、2回目の学校運営委員会が開催されています。9月3日（木）には、北光小CSが学校中間評価や開校40周年記念事業、農業体験学習等に関する熟議を行いました。北光小では、小規模校の利点を生かし、学校と地域の絆を大切にした学校経営が展開されており、学校運営委員会においても「地域とともにある学校づくり」の視点から、学校を温かく支援する意見等がたくさん出されています。



北光小CSの熟議の様子

4校のえべつ型コミュニティ・スクールで交流を深める ～大麻中学校区 合同学校運営委員会～

9月7日（月）に大麻小、大麻西小、文京台小、大麻中の4校合同の学校運営委員会が開催されました。はじめに会場校の大麻中の授業を参観し、その後の合同学校運営委員会で感想の交流を行いました。次に、中間学校評価や学力の状況、学校支援、PTA活動、施設整備の方向性、防災学習の検討等について、CSごとに熟議を行いました。最後に、各CSの熟議内容を交流し、小中一貫教育の取組状況や次年度以降の中学校区CSの進め方についても意見交換を行いました。大麻中学校区では今後も4校での連携・協働を進めていきます。



4校合同CSとして熟議！